

佐賀県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	佐賀市	65,596,238	EPN 64,548,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 195,600	マンガン及びその化合物 174,148
2	鳥栖市	27,364,590	EPN 26,400,000	チウラムまたはチラム 552,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 80,000
3	小城市	3,581,963	EPN 3,478,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 42,880	マンガン及びその化合物 18,616
4	鹿島市	2,810,145	EPN 2,772,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 8,400	チウラムまたはチラム 6,900
5	三養基郡 みやき町	2,008,964	EPN 1,980,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 6,000	マンガン及びその化合物 4,680
6	三養基郡 基山町	274,704	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 272,000	亜鉛の水溶性化合物 957	マンガン及びその化合物 780